

2012年(平成24年)12月期 第2四半期決算説明会

We are the leading company with innovation and grow up

日本ライトン株式会社

(大阪証券取引所ジャスダック市場：2703)

代表取締役社長 又川 鉄男

2012年8月27日

Contents

Chapter1	2012年12月期第 2 四半期決算について ・連結決算サマリー	P 4 ~ P 9
Chapter2	2012年12月期連結業績見通し ・通期業績予想 ・重点取組み	P11 P12
Chapter3	中期経営計画の重点施策 ・下期及び来期へ向けての取組み カメラモジュール市場 LED照明市場 オプト、ディスクリート市場	P14 P15 P16
Chapter4	ご参考 (取り扱い商品群とマーケット)	P18

Chapter 1.
2012年12月期 第2四半期決算について

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】 **連結業績実績 (P/L)**

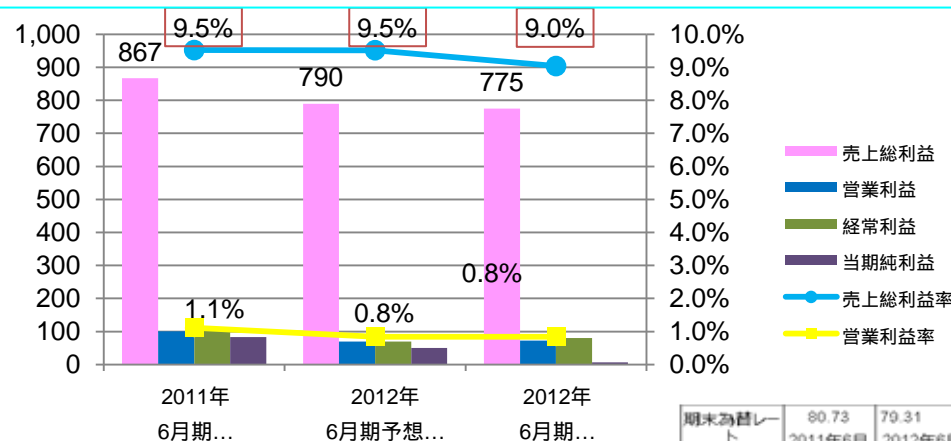
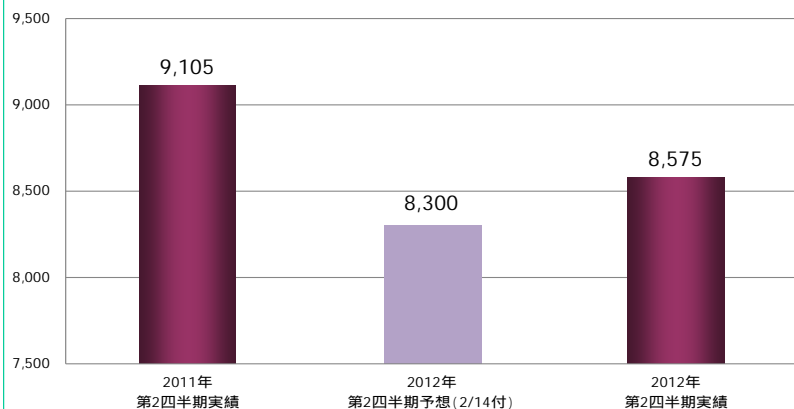
売上から経常利益: 概ね計画通りに推移。

当期純利益 : 繰延税金資産の取り崩しにより、前年同期比約91%減、予想比86%減。

単位: 百万円

	2011年 第2四半期	前期比	2012年 第2四半期 予想(2/14)	2012年 第2四半期	構成比	増減	前期比	予想比
売上高	9,105	77.5%	8,300	8,575	100.0%	-529	94.2%	103.3%
売上総利益	867	75.4%	790	775	9.0%	-92	89.4%	98.1%
営業利益	101	33.7%	70	72	0.8%	-28	71.3%	102.9%
経常利益	104	35.6%	70	80	0.9%	-24	76.9%	114.3%
当期純利益	83	31.6%	50	7	0.1%	-75	8.4%	14.0%

売上高



期末為替レート
YEN-US\$ 80.73 (2011年6月末) 79.31 (2012年6月末)

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】 **連結貸借対照表（B/S）と主な経営指標**

流動資産：（増加主要因）現預金4億50百万円、売上債権3億8百万円、たな卸資産3億94百万円
 （減少主要因）未収入金3億56百万回収、繰延税金資産47百万円の取り崩し
 流動負債：（増加主要因）仕入債務9億92百万円
 （減少主要因）借入債務等の返済2億10百万円、前受金33百万円。
 純資産：（減少主要因）配当金支払43百万円。

指 標	2011年12月期	2012年第2四半期	増 減
有利子負債	1,790	1,577	213
D/Eレシオ（倍）	0.93	0.83	0.1
有利子負債依存比率（%）	26.2%	21.1%	
自己資本比率（%）	28.1%	25.5%	

単位：百万円

資産の部	2011年12月期	2012年第2四半期	増減	構成比
流動資産	5,751	6,498	747	87.0%
固定資産	1,077	974	-103	13.0%
資産合計	6,828	7,472	643	100.0%
負債の部	2011年12月期	2012年第2四半期	増減	構成比
流動負債	3,793	4,520	728	60.5%
固定負債	1,114	1,048	-66	14.0%
負債合計	4,907	5,568	660	74.5%
純資産の部				
純資産合計	1,921	1,903	-17	25.5%
負債純資産合計	6,827	7,472	644	100.0%

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】 **キャッシュ・フロー**

営業活動によるキャッシュフローは、6億33百万円のプラス

投資活動によるキャッシュフローは、64百万円のプラス

財務活動によるキャッシュフローは、2億56百万円のマイナス

単位:百万円

	2011年 期末	2012年 第2四半期	増減	キャッシュフローの主な状況
営業活動による キャッシュ・フロー	123	633	510	・仕入債務増加 (9億73百万円) ・売上債権増加 (2億86百万円) ・たな卸資産増加 (3億95百万円) ・その他資産の減少 (3億81百万円)
投資活動による キャッシュ・フロー	-28	64	92	・差入保証金回収 (80百万円)
財務活動による キャッシュ・フロー	-124	-256	-132	・長期借入金増加 (4億円) ・短期借入金純増減額 (2億45百万円) ・借入返済 (3億66百万円) ・配当金支払 (43百万円)
キャッシュフロー 増減額	-65	450	515	
キャッシュフロー 残高	1,767	2,218	451	

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】 **事業セグメント別売上高（参考）** 売上構成比と増減分析

旧情報通信事業分野：パソコン関連向け及び携帯電話向け部品販売の減少（866百万円の減）

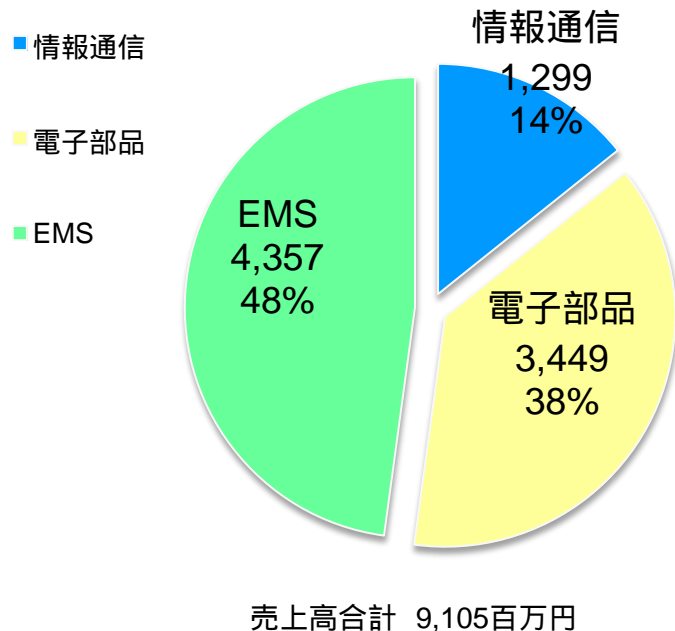
旧一般電子部品事業分野：カメラモジュールの販売が大きく収益へ寄与（382百万円の増）
コンポーネントは概ね前年並みに推移（4百万円の微増）

旧EMS事業分野：一部プロジェクトが終息し新規のプロジェクトをスタートしたが、前年並みに届かず（49百万円減）

前年同期比では、パソコン関連用部品の販売の減少の影響によりマイナス成長に留まった。

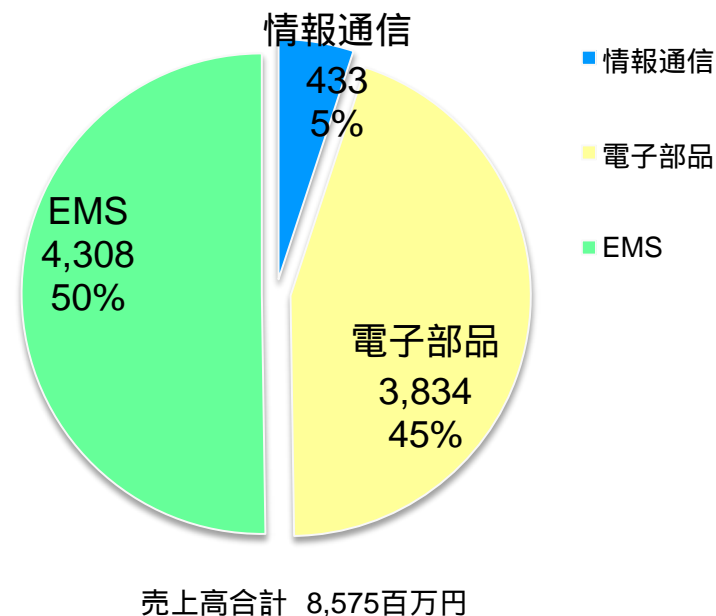
2011年2Q旧事業別 売上高

単位:百万円



2012年2Q旧事業別 売上高

単位:百万円



2011年度よりセグメントを一般電子部品の単一セグメントに変更いたしました。ご説明内容は、商品・製品別になり、旧セグメントはご参考までとなります。

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】 **事業セグメント別売上総利益（参考）** 利益構成比と増減分析

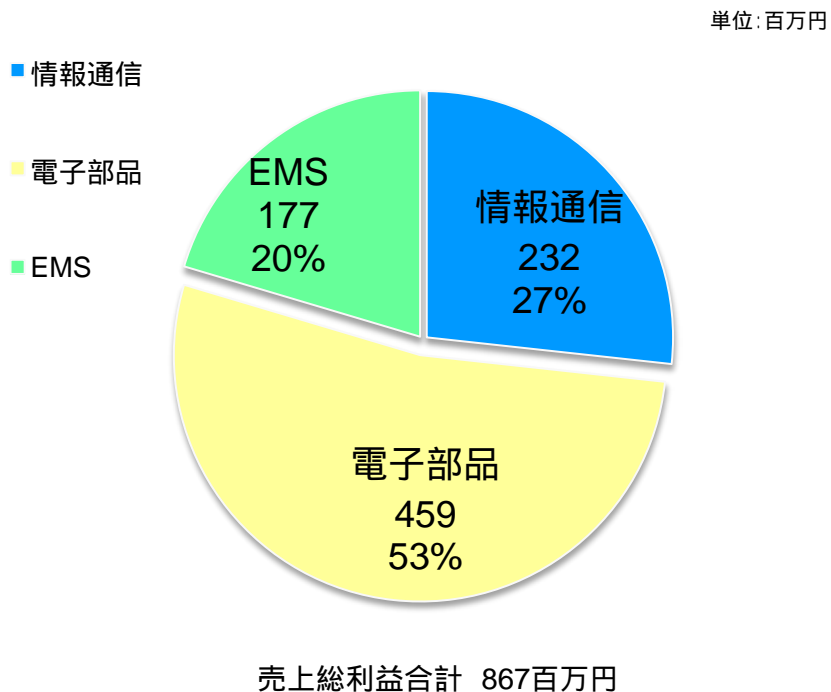
旧情報通信事業分野：パソコン関連用部品販売の減少及び携帯電話向け部品販売の減少（127百万円の減）

旧一般電子部品事業分野：カメラモジュールの販売が大きく収益へ寄与し、コンポーネントと併せ増加（16百万円の増）

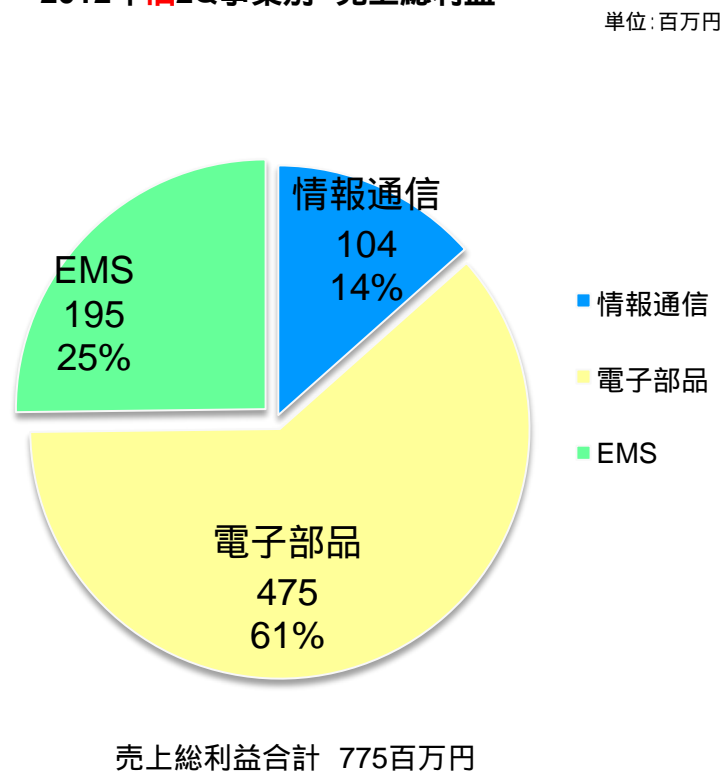
旧EMS事業分野：新規のプロジェクトをスタートし利益に貢献（18百万円増）

前年同期比では、電子部品やEMS事業分野では前年同期比を更新しているが、情報通信関連分野の減少が影響した

2011年旧2Q事業別 売上総利益



2012年旧2Q事業別 売上総利益



2011年度よりセグメントを一般電子部品の単一セグメントに変更いたしました。ご説明内容は、商品・製品別になり、旧セグメントはご参考までとなります。

Chapter 1. 2012年12月期 第2四半期決算について

【第2四半期連結決算サマリー】

国内売上高及び海外売上高

売上高の構成比と増減分析

国内売上高増減要因

(増) 今期販売開始したカメラモジュールの増加が寄与

(減) パソコン関連用部品販売と国内のEMSビジネスが減少

海外売上高増減要因

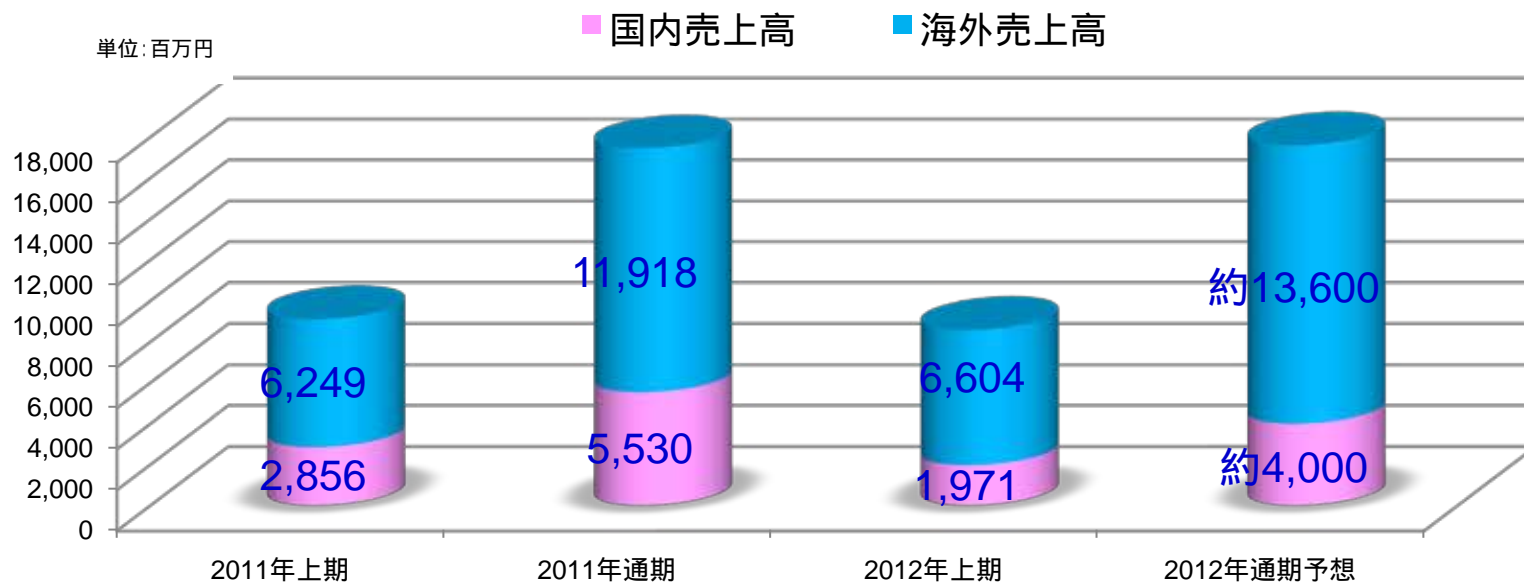
(増) 海外取り扱いのEMSビジネスの増加が寄与

売上割合

海外 : 国内

7.0~8.0 : 3.0~2.0

今後も海外売上は伸張!



	2011年上期		2011年通期		2012年上期		2012年通期予想	
国内売上高	2,856	31.37%	5,530	31.69%	1,971	22.99%	4,000	22.73%
海外売上高	6,249	68.63%	11,918	68.31%	6,604	77.01%	13,600	77.27%
合計	9,105	100.00%	17,448	100.00%	8,575	100.00%	17,600	100.00%

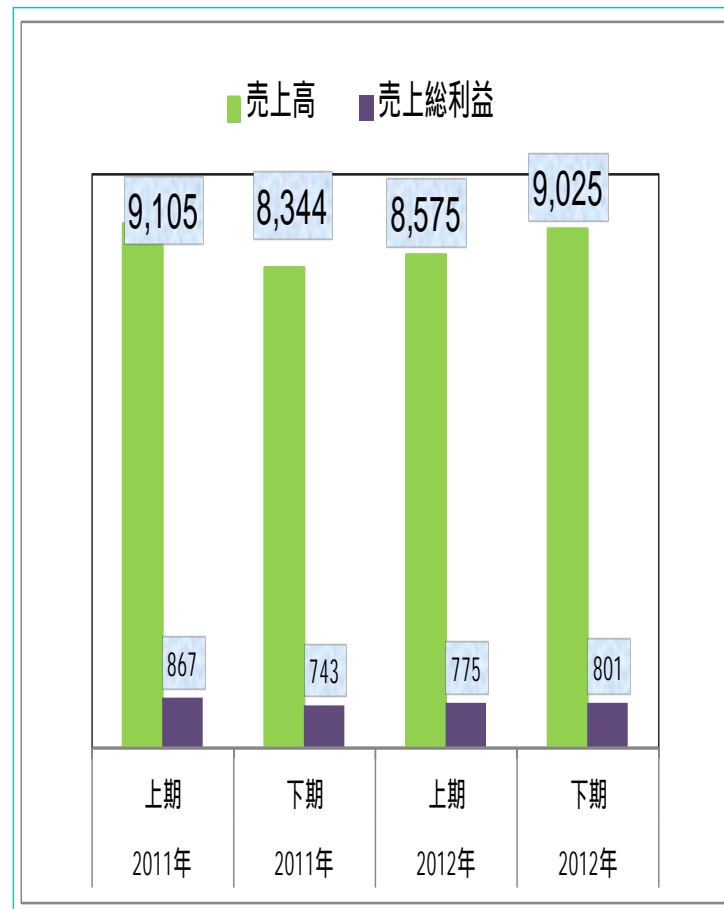
Chapter 2.
2012年12月期 通期業績見通し

Chapter 2. 2012年12月期 通期業績見通しについて

【 連結業績予想 】 2012年度通期業績予想

	2011年 実績	2011年 上半期	2011年 下半期	2012年 期初計画	2012年 予想(修正)	2012年 上半期	2012年 下半期予想
売上高	17,449	9,105	8,344	18,900	17,600	8,575	9,025
売上総利益	1,610	867	743	1,800	1,576	775	801
売上総利益率%	9.2%	9.2%	9.2%	9.5%	9.0%	9.0%	8.9%
販売費及び一般管理	1,501	766	735	1,440	1,405	702	703
コスト比率%	8.6%	8.6%	8.6%	7.6%	8.0%	8.2%	7.8%
営業利益	110	101	9	360	170	72	98
営業利益率%	0.6%	0.6%	0.6%	1.9%	1.0%	0.8%	1.1%
税引前当期純利益	284	106	178	350	170	84	86
純利益率%	1.6%	1.6%	1.6%	1.9%	1.0%	1.0%	1.0%
税引後当期純利益	213	83	130	290	70	7	63

(単位：百万円)



【業績予想の修正と見込みについて】

国内環境変化の影響に伴う業界再編成や事業再編成の影響により、見込んでいた受注の減少が見込まれる。
EMSにおいては、新規プロジェクトが立ち上がったことにより概ね順調に推移。

Chapter 2. 2012年12月期 通期業績見通しについて

【 連結業績予想 】 2012年度の重点取組み

外部環境：不透明な経済環境の下、関連業界等（電子部品、エレクトロニクス、半導体等）の業界再編成や
事業再編成によるデマンドの変化による影響

基本方針：コンポーネント、モジュール分野への集中取り組み

重点取り組み	中間レビュー
一般電子部品のシェアアップ ・有色LEDのシェアアップ ・コンポーネントのシェアアップ	・有色LED及びコンポーネントの販売については、順調に推移
LED照明販売 ・販売の拡大 ・ODM/OEMビジネスの獲得	・直管形LEDランプの出荷が順調に推移 ・ODM/OEMビジネスにおいては、プロジェクトの遅延発生
カメラモジュール販売 ターゲット市場：車載市場及びスマートフォン市場 ・販売拡大 ・ODM/OEMビジネスの獲得	・車載市場に参入及び受注に成功し、出荷開始 ・スマートフォン市場に、出荷開始
EMSプロジェクトの受注アップ ・水平展開による新規顧客の獲得	・海外を中心とする新規プロジェクトが立ち上がり、連結では概ね順調に推移
費用対効果を重点管理としてコスト削減に取り組む ・ロジスティック費用の削減への取り組み	・ロジスティック費用の削減を実施中
営業利益率2%を目標とした利益重視の取り組み ・効率化の推進	・営業利益率においては、今期予想では、期初計画より減少するが、効率化の推進を促進し、利益重視へ取り組み強化

Chapter 3.
中期経営計画の重点施策

Chapter 3. 中期経営計画の重点施策

【重点項目の成長施策】 下半期及び来期に向けた取組み
カメラモジュール（スマートフォン&車載市場）市場

下半期及び来期に向けた施策

車載市場

- ・日本市場においては成長市場であり好調分野であるため、成功事例の水平展開で新規顧客の獲得を目指す
- ・既存顧客の深堀り
- ・O D M / O E M ビジネスの案件獲得

スマートフォン市場

- ・市場環境の変化によるメーカーの生産変動の影響は避けられないが、より多くのポテンシャル案件の創出を目指す
- ・既存顧客との次機種、次期プロジェクトの案件の立上を確実にする
- ・O D M / O E M ビジネスの案件獲得を目指す



Chapter 3. 中期経営計画の進捗動向と重点施策

【 重点項目の成長施策 】 下半期及び来期に向けた取組み
LED照明市場**下半期及び来期に向けた施策**

- ・直管形LEDランプのOEM出荷の拡大
 - 新モデルの投入（20Wタイプ、40Wタイプ）
 - 新規OEM先の開拓
- ・ブランド顧客向けODM/OEM案件の確実な立上げ
- ・コスト競争力のある商品の開発

Chapter 3. 中期経営計画の進捗動向と重点施策

【重点項目の成長施策】 下半期及び来期に向けた取組み
オプト、ディスクリート市場

下半期及び来期に向けた施策

- ・安定したシェアを維持している白物家電市場向けの更なる拡販
- ・産業機器向けコンポーネントの販売に注力
（フォトカプラー、ブリッジダイオード、ドライバーIC等々）
- ・日系企業の海外生産移管に対応し、現地で完結できるサポート体制の構築
-コンポーネントを皮切りに、調達代行サービスの構築

Chapter 4.
ご参考
(取り扱い商品群とマーケット)

Chapter 4. ライトングループの概要

ライトングループの製品紹介

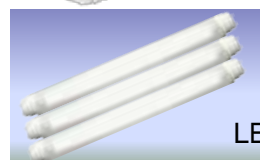
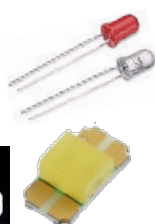
LITE-ON Technology社

LED (但し、白色及び青色を除く)

フォトカプラー



Display



LED照明



電源



カメラモジュール

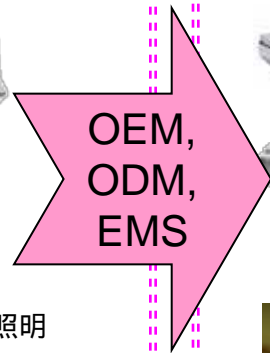


キーボード

New Product Items



Portal Navigation, ON DEMO, Hands Free & Headsets



OEM,
ODM,
EMS

Scanner



Scanner



Printer



Inkjet MFP

MFP



LED照明

Silitech Technology社

Mg Alloy

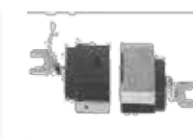
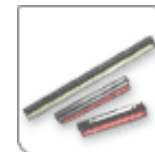
キーパッド



LITE-ON Semiconductor社

CIS

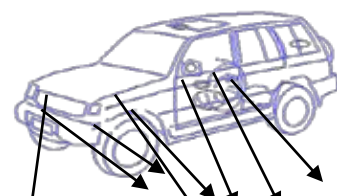
Diode



LITE-ON Automotive社

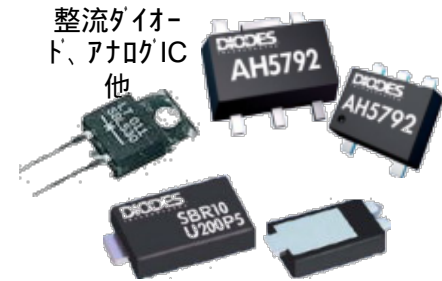
Cruise Control
Tire Pressure Monitor System
Body Control Module
Rear Lamp(LED)

車載向けTotal Solution



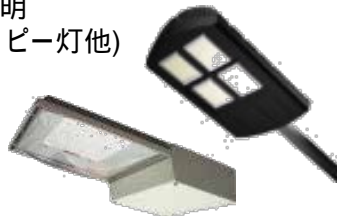
DIODES Inc社

整流ダイオード、アナログIC 他



Leotek社

LED照明
(道路灯、キャノピー灯他)



質疑応答 (Q&A)

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成されており、その予想の達成や計画は経済環境、販売競争の激化等の様々な外部要因及び内部要因の変化により、実際の成果や業績については本資料の見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

ご静聴ありがとうございました。

Thank you for your attendance !

日本ライオン株式会社

URL: <http://www.lite-on.co.jp>

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル

問合せ先： 社長室

TEL: 03-3258-6501

FAX: 03-3258-6515

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成されており、その予想の達成や計画は経済環境、販売競争の激化等の様々な外部要因及び内部要因の変化により、実際の成果や業績については本資料の見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。